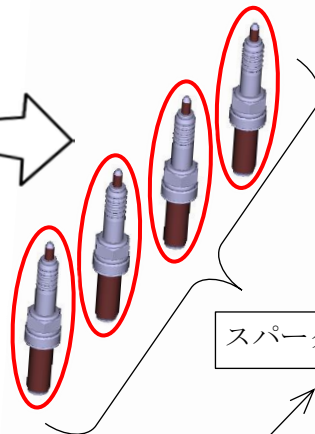
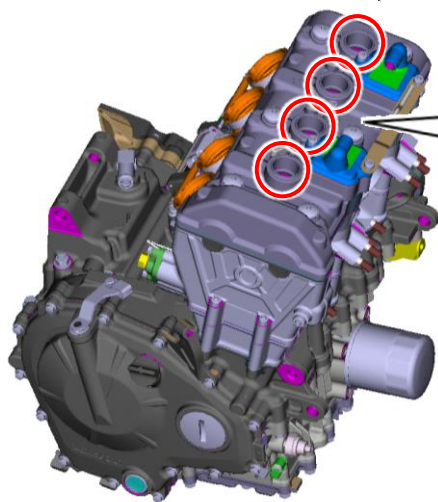


改善箇所説明図



スパークプラグ(4本)

基準不適合発生箇所

スパークプラグの組付け工程において、作業指示が不適切であった為、スパークプラグが損傷している可能性がある。そのため、低回転時にスパークプラグが失火し、アイドリング不安定や加速時の息つき、最悪の場合はエンジンストールが発生するおそれがある。

改善の内容

全車両、スパークプラグ4本すべてを新品に交換する。

注：□ は交換する部品を示す。

識別：エンジン番号1桁目の左側（車両後方）に白色ペイントを塗布する。